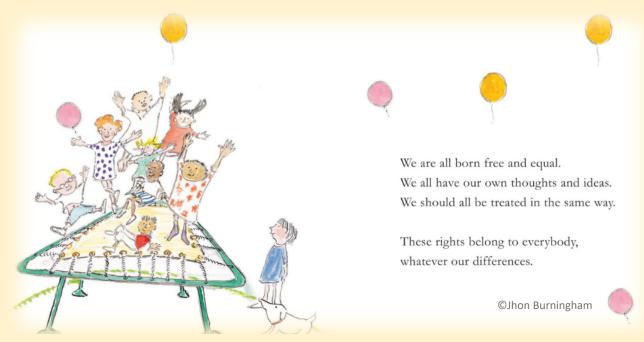
AMNESTY INTERNATIONAL

在日韓国人社会のジェンダーと私たち ~差別の交差性を考える~

崔春子(チェ·チュンジャ)/在日大韓基督教会高槻伝道所牧師 山下明子/アムネスティ関西連絡会副代表

NHK 朝の連続ドラマ『虎と翼』が話題となっていますが、社会の中の女性のあり方、ジェンダーについて、いろいろと考える機会も増えたのではないでしょうか。そうした中、日本社会における女性への偏見や差別は今もなお残り、とくに外国人差別や民族のコミュニティ内の差別の中で、それらはより複雑にされてきました。今回は、日本の民族差別とジェンダー差別の交差点に立つ在日コリアン女性の視座を通じて、苦しみから解放に向かうプロセスをお話しいただき、世代や民族を超えて、ジェンダーと私たちの問題について一緒に考えたいと思います。



2024 年 10 月 19 日(土)

2:00PM~4:00PM (受付 1:45~)

会場:とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ IA・IB (エトレとよなか 5F)

阪急宝塚線・豊中駅南改札口に直結する「エトレとよなか」の2階から入り、5 階におあがりください。

資料代:300 円

申し込みフォーム:https://x.gd/zZxflアムネスティ大阪事務所の電話・メイルからも受け付けます

※デリケートな問題やセンシティブな話題を取り扱いますので、

当事者や参加者が安心して話せる環境を大切にします。

※先着 30 名とさせていただきます。





申し込み QR コード

講師の紹介



崔 春子(チェ・チュンジャ)・ 在日大韓基督教会高槻伝道所牧師

1946年福島県生まれ。大阪キリスト教短期大学初等教育学科、大阪キリスト教短期大学神学院本科卒業。大阪キリスト教短期大学神学院専攻科修了。社会福祉法人向上社保育園園長を歴任し、現在は在日大韓基督教会高槻伝道所牧師をつとめる。著書にはキリスト教女性センター編『女・生きる~「女生神学塾」運動~』(かんよう出版 2013年)共著など。

山下 明子・アムネスティ関西連絡会副代表

1944年石川県生まれ。大阪外国語大学短期学部(英語科)卒業。同志社大学神学部大学院(神学修士)修了。研究の専門領域はアジアの女性と宗教。関連著書に、『インド不可触民の女たち』(明石書店)、『インド・ダリットの女たち』(かんよう出版)、『戦争とおんなの人権』(明石書店)、『日本的セクシュアリティーフェミニズムからの性風土批判』(編著、法蔵館)、その他多数。活動歴は、アムネスティ・インターナショナル日本 日本軍「慰安婦」問題チーム、その他。

その他のアムネスティ関西連絡会 2024 連続講演会のお知らせ(予告)



第5回 テーマ 『子どもの人権』

日時: 2024年11月2日(土) 13:30 開始

場所:奈良県女性センター講座室(定員60名)

近鉄奈良駅より徒歩6分/JR 奈良駅より徒歩20分

講師:青少年の自立を支える奈良の会 運営代表者

浜田進士さん



主催・お問合せ先

公益社団法人 アムネスティ・インターナショナル日本・関西連絡会



〒541-0045 大阪市中央区道修町 3-3-10 日宝道修町ビル 302

TEL:06-6227-8991 (平日の月~金曜日/13 時~17 時) E-Mail:osaka@amnesty.or.jp



アムネスティ・インターナショナルとは

1961年に発足した世界最大の国際人権 NGO です。人権侵害のない世の中を願う市民の輪は年々広がり、今や世界 200 カ国で 1,000 万人以上がアムネスティの運動に参加しています。国境を超えた自発的な市民運動が「自由、正義、そして平和の礎をもたらした」として、1977年にはノーベル平和賞を受賞、翌年には国連人権賞を受賞しました。アムネスティ・インターナショナル日本は、その日本支部として 1970年に設立されました。世界中のさまざまな場所で起こっている人権侵害の存在を、国内に広く伝えるとともに、日本における人権の状況を、国内、そして世界に伝えています。